

輸出管理DAY

for ACADEMIA

Export Control Day for Academia, 2020



【日 時】 2020年 3月6日(金)
13:00~17:25

【場 所】 上智大学 四谷キャンパス
6号館(ソフィアタワー) 1階 101教室
(〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1)

主 催 : 輸出管理DAY for ACADEMIA(EFA)実行委員会 共 催 : 上智大学

後 援 : 文部科学省・経済産業省・外務省・法務省・特定非営利活動法人 産学連携学会・
一般財団法人 安全保障貿易情報センター(CISTEC)・一般社団法人 大学技術移転協議会 (UNITT)・
株式会社 日刊工業新聞社・日本安全保障貿易学会 (JAIST)・独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)・
公益社団法人 日本技術士会・一般社団法人 日本知財学会・一般社団法人 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)

協 賛 : 合同会社 日本輸出管理研究所・株式会社 発明通信社

広報協力 : 特定非営利活動法人 JAFSA (国際教育交流協議会)

○本プログラムは、下記の輸出管理 DAY for ACADEMIA (EFA) Website の「最新情報」に掲載しております。
どなたでもアクセスできます。

○講演資料等は、下記の Website の「最新情報」に、少なくとも 2020年3月31日(火)まで掲載しております。
どなたでもアクセスできます。

<http://efa.ken-shin.net/>

輸出管理 DAY for ACADEMIA



ITT for ACADEMIA

大学等における輸出管理は、2010年の輸出者等遵守基準を定める省令の施行がなされた後も、各機関がそれぞれの環境に照らして検討し、場合によっては手探りで実施されている状態であることは否めません。そこで、大学等に所属する実務者が中心となって、関係する政府機関、産業界の輸出管理関係者に呼び掛けを行い、大学等の輸出管理に関する実務知識の普及を図り多く意見を吸い上げ、さらには輸出管理業務に対する関係者の意識の向上をはかることを目的に、これまで7回の「輸出管理 DAY for ACADEMIA」の年次大会（以下、「EFA大会」といいます。）を実施してまいりました。

EFA大会は、大学等で輸出管理に関わる人たちを中心としたコミュニティ形成に大いに資するとともに、大学等での輸出管理業務の問題の共有化、輸出管理に関する意識啓発、輸出管理業務の質の向上に意義あるイベントであり、今後も継続して取り組むことの必要性も、参加された皆様を中心にご理解いただいているところです。

本日開催する「輸出管理 DAY for ACADEMIA 2020 (EFA2020)」におきましても、関係各機関にご協力をいただくことで、これまでと同様に本大会が意義深いものになると考えております。

ご案内の通り、国際社会情勢の急激な変化を受け、大学等の社会的役割の変容とともに、輸出管理に取り組む意義も変わり続けており、大学等の規模や実情等に応じて、より高度な安全保障輸出管理の実施が求められています。そこでEFA2020では「ITT* for ACADEMIA」をテーマにアカデミアの無形技術の移転について、皆さまとともに考えてまいります。具体的には米国の専門家による講演、「留学生・研究者の中間管理・出口管理」と「大学における技術提供管理」の二つのセッションを実際の事例を交えながら紹介する予定であります。本大会の開催を通じて、大学等における輸出管理体制がより適切に実施されることを目指しております。

*ITT = Intangible Technology Transfer (無形技術の移転)

輸出管理 DAY for ACADEMIA 実行委員会委員長
大林 明彦 (北海道大学 教授)

目 次

プログラム等----- 1

運営資金等を支援いただいた企業・機関----- 8

輸出管理 DAY for ACADEMIA 実行委員会委員名簿----- 12

プログラム等

【テーマ】 ITT* for ACADEMIA

(* Intangible Technology Transfer : 無形技術の移転)

【プログラム】

13:00-13:05 主催者挨拶 大林 明彦 (輸出管理 DAY for ACADEMIA
実行委員会委員長、北海道大学)

13:05-13:10 共催団体挨拶 江馬 一弘 (上智大学 学術研究担当
副学長)

13:10-13:20 来賓挨拶
文部科学省 高等教育局 主任大学改革官 高等教育国際戦略プロ
ジェクトチームリーダー 松永 賢誕 (さとのぶ)
経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課長
猪狩 克朗

13:20-13:50 Invited Speech "Export Control / Technology
Management Efforts by U.S Universities
and the University of Pennsylvania"
講演「米国における大学の輸出管理/技術管理動向お
よびペンシルベニア大学の取組」

Ms. Elizabeth(Missy)Peloso (同時通訳)

Associate Vice Provost and Associate Vice President for
Research Services, The University of Pennsylvania

[Outline/概要]

The presentation focuses on research environments of U.S
universities, efforts by universities for effective
technology control and export control compliance, and recent
challenges coming from changing international order.

講演では、米国の大学が置かれている研究環境、米国の大学の
実効的な技術管理や輸出管理コンプライアンスに関する取組、国

際秩序の変動がもたらす直近の課題 などが紹介される予定。

[Brief Summary of Career/略歴]

Elizabeth Peloso is the Associate Vice Provost/Associate Vice President for Research at the University of Pennsylvania. She has oversight responsibility for the export compliance program, administrative activities related to federally and non-profit sponsored research, academic material transfer agreements, and research reporting. She is a past chair of the Association of University Export Control Officers and current member of the board of the Council on Governmental Relations. Elizabeth is a graduate of Duke University, holds a masters in biomedical engineering from Carnegie-Mellon University, and an MBA from the University of Delaware.

ペンシルベニア大学の次席副学長（リサーチサービス担当）。輸出コンプライアンスプログラム、連邦および非営利のスポンサー付き研究に関連する管理活動、研究成果の譲渡契約や研究報告の責任者として従事。また、過去には大学輸出管理責任者協会議長を務めており、現在は、米国大学政策渉外評議会の理事会のメンバーとしても活動。デューク大学卒業後、カーネギーメロン大学で生物医学工学の修士号、デラウェア大学でMBAを取得。

13:50-15:20 パネル討論 1「留学生・研究者の中間管理・出口管理」
[概要]

このパネルでは、留学生の入学から卒業までの在学期間における輸出管理としての「中間管理」、「出口管理」について分かりやすく解説します。また、パネラーから大学の輸出管理担当者が抱える疑問や課題を示していただき、外為法に基づく法的な義務として必要な範囲と対処方法、外為法の範囲外であるが大学の社会的責任やリスクの観点から考慮されていることについてコメンテーターからの助言もいただいて議論を共有し、輸出管理担当者の参考に資することとします。

◆モデレーター

中田 修二 (筑波大学)

◆パネラー

荻原 康幸 (九州工業大学)

山之内 雄二 (横浜国立大学)

渡辺 修 (東京理科大学)

◆コメンテーター

足立 和成 (山形大学)

登壇者の略歴・発表題目は4～5頁にあります。

15:20-15:35 休憩

15:35-17:20 パネル討論 2 「大学における技術提供管理」

[概要]

大学における輸出管理では、留学生等の受入れや海外機関との共同研究等において、技術提供の管理を行う機会が多い。本パネルにおいては、4名のパネラーにより、大学における技術提供(序論)、学内における技術調査による機微技術の把握-留学生等受入れの簡素化、技術提供の事例研究(会場からも意見を伺う)、技術流出防止のための営業秘密管理・秘密情報管理等について問題提起して頂き議論を深めます。

◆モデレーター

狩野 幹人 (三重大学)

◆パネラー

石田 英之 (立命館大学)

山越 祥子 (大阪大学)

山下 保久 (京都大学)

狩野 幹人 (三重大学)

登壇者の略歴・発表題目は6～7頁にあります。

17:20-17:25 閉会宣言

足立 和成 (輸出管理 DAY for ACADEMIA 実行委員会副委員長、山形大学)

17:40-19:10 情報交換会 “ソフィアの夕辺”

会場：2号館5階学生食堂

【パネル討論登壇者の略歴および発表題目】

パネル討論 1 「留学生・研究者の中間管理・出口管理」

<p>◆モデレーター</p> <p>中田 修二（なかた しゅうじ） 筑波大学 利益相反・輸出管理マネジメント室 教授</p>
<p><略歴></p> <p>1972年4月 日本電気株式会社に入社し中央研究所で情報通信分野の研究開発に従事 1981～1982年 米国 ミシガン大学 Visiting scholar 2009年10月～2014年9月 横浜国立大学 教員 2014年10月～2017年12月 大阪大学 特任教授 2018年1月より現職</p>
<p>◆パネラー</p> <p>荻原 康幸（おぎはら やすゆき） 九州工業大学 安全保障輸出管理室 輸出管理専門員</p>
<p><略歴></p> <p>2004年3月 九州工業大学大学院情報工学研究科博士前期課程 修了 2006年10月 鹿屋体育大学プロジェクト研究員 2010年3月 九州工業大学大学院情報工学研究科博士後期課程単位取得退学 2010年4月 九州工業大学産学連携推進センター 産学連携コーディネーター 2013年4月 九州工業大学産学連携推進センター 助教（専門職） 2017年4月～現在 九州工業大学安全保障輸出管理室 輸出管理専門員（併任） 2017年11月～現在 九州工業大学イノベーション推進機構 准教授（専門職）</p> <p><発表題目></p> <p>留学生への技術提供とその管理における課題と疑問</p>
<p>◆パネラー</p> <p>山之内 雄二（やまのうち ゆうじ） 横浜国立大学 研究推進機構 輸出管理マネージャー</p>
<p><略歴></p> <p>1991年4月 日本モトローラ（株）半導体事業部 輸出管理室 配属 2009年6月 経済産業省 貿易経済協力局 安全保障貿易検査官室 室員任用 2010年11月 早稲田大学 産学官研究推進センター 安全保障輸出管理アドバイザー 2014年11月 横浜国立大学 研究推進機構 輸出管理マネージャー 現在に至る</p>

2017年7月 経済産業省安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー（兼）現在に至る

<発表題目>

留学生等の出口管理の対策について ～ 出口運用策を確立する前に解決したい課題 ～

◆パネラー

渡辺 修（わたなべ おさむ） 東京理科大学 研究推進部 安全保障輸出管理担当

<略歴>

1991年3月 東京都立大学人文学部 卒業

1993年10月～2015年9月 東京理科大学 教務課、秘書課、総務課、情報企画課、人事課、学務課、学生支援部を歴任

2015年10月～現在 研究推進部にて安全保障輸出管理を担当

<発表題目>

留学生の中間管理に関する課題・疑問

◆コメンテーター

足立 和成（あだち かずなり） 山形大学 大学院総合理工学研究科 教授

<略歴>

1989年3月 東京工業大学大学院総合理工学研究科博士課程 修了 工学博士

1989年4月～2007年3月 山形大学工学部 助手、講師、助教授を歴任

1995年4月～1996年3月 合衆国ペンシルバニア州立大学音響振動研究施設 客員教授

2003年7月～2003年12月 連合王国マンチェスター工科大学客員研究員（文科省在外研究員）

2007年4月～2009年9月 山形大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 教授

2009年10月～現在 山形大学大学院総合理工学研究科 教授

2007年4月～2010年3月 山形県商工労働観光部工業振興課に兼任出向（副主幹級）

2009年3月～2012年3月（兼業） 経済産業省安全保障貿易管理調査員

2017年7月～現在（兼業） 経済産業省安全保障貿易管理自主管理促進アドバイザー

<コメント予定内容>

留学生・研究者の中間管理・出口管理 — その段階別管理（入口管理・中間管理・出口管理）の本質と要点 —

パネル討論 2 「大学における技術提供管理」

◆モデレーター、パネラー

狩野 幹人 (かのう みきひと) 三重大学 地域イノベーション推進機構 准教授、知的財産統括室副室長、大学院地域イノベーション学研究科 准教授

<略歴>

2003年3月 三重大学大学院生物資源学研究科博士後期課程において、博士(学術)

2004年9月 三重大学知的財産統括室に助手として着任

2011年4月 三重大学 社会連携研究センター 助教

2013年4月 三重大学 社会連携研究センター 知的財産統括室副室長(兼務)

2015年4月 三重大学 社会連携研究センター 准教授

2015年4月～現在 三重大学 大学院地域イノベーション学研究科 准教授(兼務)

2016年11月～現在 三重大学 地域イノベーション推進機構 准教授、知的財産統括室副室長(兼務)、産学官連携リスクマネジメント室(兼務)

<発表題目>

技術流出防止のための営業秘密管理・秘密情報管理

◆パネラー

石田 英之 (いしだ ひでゆき) 立命館大学 総合科学技術研究機構 招聘研究教授

<略歴>

1972年3月 大阪大学 基礎工学研究科大学院博士課程修了(物理化学専攻) 工学博士

1972年4月 東レ株式会社入社 開発研究所

1978年6月 株式会社東レリサーチセンター(TRC)設立と同時に出向

1997年6月 取締役 研究部門長補佐 構造化学研究部長兼表面科学研究部長

2001年6月 常務取締役 研究部門長 技術企画室長

2003年6月 代表取締役副社長 研究部門長

2009年6月 常任顧問

2010年7月 大阪大学 研究推進部研究推進課 特任教授 安全保障輸出管理担当

2015年4月～現在 立命館大学 総合科学技術研究機構 招聘研究教授 輸出管理アドバイザー

・大阪大学 ナノサイエンスデザイン教育研究センター 招聘教授(継続)

・博士課程教育リーディングプログラム(文科省/JSPS) プログラムオフィサー(P0)

信州大学・東北大学(2013-2020年)

<p>・日本学術会議連携会員 2期12年 (-2017年)</p> <p><発表題目></p> <p>大学における技術提供（役務取引）ー序論</p>
<p>◆パネラー</p> <p>山越 祥子（やまこし さちこ） 大阪大学 研究オフィス 特任講師（常勤）</p>
<p><略歴></p> <p>2014年3月 東京大学 農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 博士課程修了(農学)</p> <p>2014年3月 東京大学 本部ライフサイエンス研究倫理支援室 特任助教</p> <p>2018年12月～現在 大阪大学 研究オフィス 特任講師（常勤）</p> <p><発表題目></p> <p>学内における技術の調査・機微技術の把握</p>
<p>◆パネラー</p> <p>山下 保久（やました やすひさ） 京都大学 研究推進部 研究倫理安全推進室 安全保障輸出管理担当</p>
<p><略歴></p> <p>1979年 早稲田大学 理工学部 電気工学科卒業</p> <p>1979年 東芝テック株式会社入社 流通機器のPOSシステムの開発、設計等に従事</p> <p>1989年 カナダ、トロントにて3年間の海外駐在、マーケティング活動に従事</p> <p>2008年 輸出管理部に異動、2015年退職まで輸出管理業務に従事</p> <p>2015年～現在 京都大学 研究推進部 研究推進課 安全保障輸出管理担当</p> <p><発表題目></p> <p>技術提供の事例研究</p>

運営資金等を支援いただいた企業・機関

一般財団法人 安全保障貿易情報センター

合同会社 日本輸出管理研究所

株式会社 発明通信社

株式会社 日立ソリューションズ

安全保障輸出管理に取り組む 大学・研究機関のための資料集

これまでの大学輸出管理における歩みをこのシリーズに集約。大学輸出管理に関する政府決定、関係各省からの通達、機微技術管理ガイダンス、研究者のための安全保障貿易管理に関するガイドライン、CISTECジャーナル大学関連記事などを収録した資料集です。



◆ 安全保障輸出管理関係資料集—大学・研究機関用—

大学輸出管理に取り組むマインドセットがわかる集大成。大学での輸出管理が明示的に義務付けられた、平成21年の外為法改正、輸出者等遵守基準の解説資料を所収。産学連携学会の「研究者のための安全保障貿易管理ガイドライン」にて、大学の教育・研究活動と輸出管理の接点を仮想事例、個別の研究テーマで詳述。

F15-01 販売価格：税込950円



◆ 安全保障輸出管理関係資料集—大学・研究機関用—第2集

「大学に係る安全保障輸出管理行政に関する包括的改善要請書」全文掲載、各省幹部が登壇した「輸出管理DAY for ACADEMIA 2015」のパネル討論の講演記録を収録。大学で起こりうる仮想事例、実際の海外大学での違反事例を多数紹介。大学で留意すべき「意図せざる技術流出」に関するさまざまな論点を一挙ご紹介。

F15-02 販売価格：税込1,550円



◆ 安全保障輸出管理関係資料集—大学・研究機関用—第2集 追補版

文科省幹部の「大学等における安全保障貿易管理のための体制、意識啓発等について」や文科省のモデル事業「大学等における産学官連携リスクマネジメント検討委員会」事務局の寄稿文など収録。さらに広がりを見せ始めた大学輸出管理の実務担当者による現場からの論者多数。

F15-02-01 販売価格：税込1,000円

CISTEC 一般財団法人
安全保障貿易情報センター

お申込みはCISTECのホームページをご覧ください
<http://www.cistec.or.jp/publication/index.html>

EXPORT CONTROL INNOVATION !

輸出管理を創意工夫する 日本輸出管理研究所

- ★ 外為法の輸出者等遵守基準大丈夫ですか？
- ★ 該非判定・取引審査・監査・教育、不安はありませんか？
- ★ 強化一途の米国の制裁の対応はできていますか？
- ★ 中国やロシアでなんとなく悩んでいませんか？
- ★ 他ではどのようにしているか知りたくありませんか？



責任の重大さに気がつき困っている
輸出管理責任者の方はいませんか？

→日本輸出管理研究所にご相談下さい
アポイントはE-Mail(j.takano@iecl.net)をお願いします。



Japan
Export Control
Lab.

会社情報
合同会社日本輸出管理研究所
〒182-0021
東京都調布市調布ヶ丘1-1-3E116
代表者:高野順一
設立:2015年10月2日
全庁統一資格(政府関連入札資格)
業者コード:0000182044
(経済産業省委託調査事業受託実績)
URL: <http://jecl.net>
e-mail: j.takano@iecl.net
tel: 090-9844-7458



知財業務を支える IP DATALAKE

IP DATALAKE【アイビー データレイク】は、
発明通信社が60年以上に渡り整備、蓄積して
きた知財データをユーザーニーズに沿った形で
提供する、新しいサービスです。

特許検索データベース、特許事務管理、分析・
AI等各種知財システムとの連携と、ユーザーイ
ンターフェースよりデータのオンラインダウン
ロードを可能にし、皆様の日々の業務を根幹か
ら支えると共に、質の向上を図ります。

今後 IP DATALAKE は見えるところ、
見えないところで幅広く展開して参ります。



株式会社 発明通信社
<https://www.hatsumei.co.jp/>

<本社> 東京都千代田区内神田1-12-2 TEL 03-5281-5511
<大阪> 大阪市北区東天満2-10-14 TEL 06-6353-0324
<名古屋> 愛知県刈谷市相生町2-29-1 TEL 0566-63-5588



輸出管理を 漏れなく! 手早く! 安全に!

HITACHI
Inspire the Next

法令リスク回避 & コンプライアンス強化

大学や研究機関にとっての安全保障貿易管理とは?

規制対象となる貨物や技術を、許可を取らずに輸出・提供してしまうと
法律に基づき罰せられる場合があります。輸出管理はコンプライアンスの
一環として、研究やその成果についても適切な管理が要求されています。



日立ソリューションズの「安全保障貿易管理ソリューション」は
輸出審査業務のフロー化や各種チェック業務など
システム活用で抜け漏れを防止し、
法令リスク回避を支援します。▶▶▶

クラウド
(サブスクリプション)による
月額払いでの導入も
可能!!

安全保障 日立 検索

安全保障貿易管理ソリューション www.hitachi-solutions.co.jp/ftp/

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付
www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/



輸出管理 DAY for ACADEMIA 実行委員会委員名簿

2020年2月14日現在、五十音順

No.	氏名	所属	部署・役職	備考
1	足立 和成	山形大学	大学院理工学研究科教授	副委員長
2	石井 宏明	学習院大学	学長室研究支援センター リサーチ・アドミニストレーター	委員
3	石川 綾子	名古屋大学	学術研究・産学官連携推進本部 リサーチ・アドミニストレーター 輸管マネージャー	委員
4	石田 英之	立命館大学	総合科学技術研究機構 招聘研究教授 輸出管理アドバイザー	委員
5	伊藤 正実	群馬大学	研究産学連携推進機構 教授 産学連携知的財産部門 副部門長、高度人材育成部門 研究支援人材育成コンソーシアム室長、輸出管理アドバイザー	監査人
6	井内 健介	徳島大学	研究支援・産官学連携センター 副センター長、産業院 副院長、四国産学官連携イノベーション共同推進機構 副機構長、准教授	委員
7	大林 明彦	北海道大学	産学・地域協働推進機構 教授	委員長
8	岡田 昌治	九州大学	ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター エグゼクティブ・ディレクター	監査人
9	荻原 康行	九州工業大学	安全保障輸出管理室 輸出管理専門員	委員
10	小野 薫	電気通信大学	研究戦略統括室 URA (特任准教授)	事務局長
11	小野 浩幸	山形大学	大学院理工学研究科教授	監査人
12	蔭山 有生	KDDI 株式会社	知的財産室知財渉外グループ	委員
13	狩野 幹人	三重大学	地域イノベーション推進機構 准教授、大学院地域イノベーション学研究科 准教授、知的財産統括室 副室長	委員

14	桑江 良昇	北里大学	研究支援センターUR A室 室長	事務局
15	齊藤 玉緒	上智大学	学術情報局 研究推進センター長、 理工学部 物質生命理工学科 教授	委員
16	佐藤 弘基	九州大学	法務統括室 研究推進専門員	監査人
17	重田 吉康			事務局
18	白石 美知子	芝浦工業大学	豊洲学事部 次長（大学企画課長 事務取扱）	委員
19	高野 順一	合同会社 日本 輸出管理研究 所	代表	委員
20	中田 修二	筑波大学	利益相反・輸出管理マネジメント室 教授	委員
21	則竹 幹子	CISTEC	情報サービス・研修部課長	副委員長
22	松原 幸夫			特別顧問
23	馬目 亮太	千葉大学	研究推進部 産学連携課 知財戦略 係/UR A	委員
24	宮下 史子	筑波大学	利益相反・輸出管理マネジメント室 輸出管理アシスタント・マネージャー	委員
25	山越 祥子	大阪大学	研究オフィス 特任講師	委員
26	山田 朗	愛媛大学	先端研究・学術推進機構 教育研究高 度化支援室 リサーチアドミニスト レーター	委員
27	山之内 雄二	横浜国立大学	研究推進機構 輸出管理マネージャー	委員
28	渡辺 修	東京理科大学	研究推進部 副主幹	委員

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

輸出管理 DAY for ACADEMIA 2020 資料

発行	2020年3月
発行者	輸出管理 DAY for ACADEMIA 実行委員会
HP	http://efa.ken-shin.net/
E-mail	efa.academiaoffice@gmail.com
